

代表取締役および役員の変動等について

当社は、継続的な成長発展と企業価値の向上を図るため、この数年間にわたり筋肉質で強靱な企業基盤の構築を目指して企業体質の強化を推し進めて参りました。

選択と集中の方針に基づく事業所の統廃合や分社化、主要原材料の内製化、コア製品の生産増強、研究開発部門の拡充、人材育成プログラムの強化などでありましたが、ひととおり完了し、3期連続増収増益となる見込みです。

就いては、筋肉質の企業基盤を構築した成果を踏まえ、これまでの経営方針を踏襲しながら、スピードをもってさらなる成長発展と企業価値の向上に繋げていくため、このたび役員人事を刷新し、若返りを図ることにいたしました。

現代表取締役社長武田一平は、代表取締役会長兼CEO(Chief Executive Officer)となり、取締役会議長を務めるとともに、最高経営責任者(CEO)として当社の経営戦略を担うこととなります。

新代表取締役社長荒木幸彦は、COO(Chief Operating Officer)即ち最高執行責任者として経営戦略に沿って、研究・開発・生産・販売等日々の企業運営の責任を負うこととなります。

また、新任取締役の責任業務分野は別紙お知らせのとおりであります。

なお、取締役・監査役の変動につきましては、来る6月28日開催予定の定時株主総会における承認を経て、取締役会および監査役会にて正式に決定される予定です。